3 - 28 - 12

. 092 (451) 3321

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前 圌 支 電 局 FAX · 092 (451) 3387

福

3 D

〒730-0051 広島市中区大手町5丁目1-大手町ファーストビル5F 電 話・082(241)3592 FAX · 082(241) 3597

場のさらなる開拓に注力する。

年明けをめどに、

を占める中、 手掛ける業者が大多数 属粉末を用いた造形を 同業他社との協業関係を強化しながら数量アップを図る考えだ。 2種類程度の金 含まないマルエージン

そこで、同社は素材

ーカーにコバルトを

支局

ど複数の素材を取り扱 はマルエージング鋼、 応力を武器に年々加工 を保有し、 インコネル、チタンな 4台のプリンター 高い需要は J 3 D の開発に漕ぎ付け、 グ鋼の製造を依頼。 元素を添加し、強度を

した新成分の粉末

来

数ある鋼種の中、 現 型などで使われるマ 在では自動車部品用金 -ジング鋼が主力 現

R

寄せられる一方、有害 声が高まっていた。 物質に指定されるコバ コバルトレス化を望む ルトを含むことから、 JFEスチール四国会 高知で総会開く

FEスチール四国

一催、51人がコモーーー 乍 (ながら) 智之氏が 続き、西日本製鉄所 会を高知県芸西村のロ 長く元気で働くため (倉敷) 安全健康室の 伊藤支社長の挨拶に

氏)は、IR (低密度 堺市、社長・藤本和隆 線を使用した製品の拡 で構成するJFEスチ地区の商社・流通など 被覆線メー ーカーのト がNETISに、「低ートフェンス」=写真= R被覆線を使用した立・ の一環でこのほど、 1 世 MNET JFEで広く行われて

・落下物防止柵」と「獣

性や耐摩耗性などに優

てIR被覆鉄線は防錆

月

の

密度ポリエチレン被覆

従来の被覆鉄線と比べ

それぞれ登録された。

品などに使用される

R被覆鉄線といっ

い。をキャッチコピー勝本社長は「一端びな

XCO総研の新技術に

ットや海岸

や海岸向け金網製におり、河川かごマ

被覆落下物防止柵

総販売

ル四国会の今年度総 も出席、 エム建材四国支店長の 務執行役員大阪支社長 席者全員で行った。 支店長が行った。 商テクノスチー 鈴木秀人伊藤忠丸紅住 音頭で乾杯。 懇親会では門田純専 渡辺正浩エム 中締めは ル四国

会見する渡辺所長 を開所しており「女性地区に事業所内保育所 て働きやすい環境を整 以外にその家族も含め て今春に福山・倉敷両

方針を示した。

大工事が目白押し 「工事を実行する - 不足の苦し サポート会

74社156 阪で じづくりサポ ・エム精工 ーティ

(本社·名古屋市港区) ルディングスグループで、 戦略商品化通じ数量増狙う 昭けをめどに、新たに2種類の金属粉末による造形業社長・高関二三男氏)は、3Dプリント造形製品市 3Dプリンターによる各種受託加工、造形を行 材

りにより、今後の数量環境対応ニーズの高ま 動車業界を中心とする とを決めた。 |種を戦略商品年から造形を始めるこ | これに伴い、 コバルトレス鋼は自 けて、 えを進める方針 種を戦略商品に位置付 今後同鋼

被覆線製品を拡販 通常では加 続で前月実績を下回 」となった。4カ月連 ・9%減の1万265

別

工しづらいタングステ ジング鋼からの切り替 従来のマルエー ら、全体では前月比2 横ばいだったことか

拡大が確実視される。

する。今後、新鋼種の加工数量を段階的に高めて戦略商品化するとともに、 など 通協会がまとめた11月 の店売りステンレス鋼 4カ月連続

る。粉末造形で必要なン製品の加工も始め 器や電子機器部品の注 99%程度の密度を確保 しており、まず医療機

トレス

を図りたい考えだ。 アル操業が継続。能力 との協業を進めて各社来、同社の加工設備は の活用など、同業他社 13年の会社設立以 需要の拡大 状況に余裕がある設備が、高関社長は「稼働

月のステ レ ス鋼板在庫 で前月比減

を中心に減少、または 板需給統計によると、 2~)をピークに漸減り、7月(1万153 年と比べると4割ほど る 多く依然高い水準にあ

5

2.9 (横ばい)

3.0点以上 25 (2・7%増)

991

 ∇

(2・1%減)

【鋼帯】▽みがき鋼

18・6%減)

前月比增减率)。 次の通り(カッコ内は 形態別の在庫状況は 【板】▽0・5″以 帯=57 ▽その他冷延鋼帯 598六(4.8%减)

(紙管巻含) ▽熱延鋼帯―83~

(横

施工性にも優れるとい 般に適用される。防食使用される施設工事全 がるだけでなく、 重量が軽くなることで 製品の長寿命化につな 性などの品質が向上し 性・耐久性・耐寒衝撃 低密度ポリエチ 単位 巻含) =1 65 4%増)▽0・5 〇・5 小以下(紙管 ▽板·鋼帯計= · 9 = 2159 h

【定尺板 (内数)

4 6 2

(2.9%減)

防録性や耐摩耗性が強味

・で採用されている。 新東名、圏央道、京茲 通常のフェンスでは防 エチレン亀甲金網」は、 間からの侵入から守る げないフェンス下の隙 「獣害対策低密度ポリ イパス、新名神など 愛知鉄鋼販売業連合

ず取り付けができ、付新設既設フェンス問わため開発された商品。 属の結合コイルとアン カーピンで簡易施工が 同社は今後も「 の普通鋼鋼材品種別流 トン、%) 在庫量 (愛鉄連、会長代行 川望太田商事執行 がまとめた11月 当月実績

建築関連をはじめ秋需 動態調査によると、 前月 95 94 95 96 102 1, 920 5, 674 570 1, 169

ネットフェ

い」と話す。 を伸ばした 線の販売量

SA

高規格道路

·公共施設

当 実 4,160 7,945 1,640 1,819 山山山山辺 94 89 120 109 92 小中大不 山形鋼 形 等 6,248

えるための施策を打っ

用することで、

多くの

覆鉄線などの製品を使

などで、立

可能

人防止柵が

ていく」とワークスタ

ルの改革に注力する

できるよう商品開発を

会問題の解決に貢献

報告な 板金作業技能検定 与式を開催

どが行われた。

ができるまで」

した後、

勉強会「ねじ

るべくねじづくりサポ

会の会員企業に関

その後、親睦を深め

士会(会長・ 中部ダクト工業技能 工業技能士会中部ダクト 長)は17 村上友章

そのほか、ジャンケン 問題出題が行われた。 に檀上に上がり、企業 大会などが開かれ、 するクイズ大会を開 会 日夕、 ダクト板金作業技能検「平成3年度建築板金 ショ 定合格証書授与式」 ーエイ社長) 合格者をはじめ 名古屋市内で を

名古屋支社 〒464-0074 名古屋市千種区仲田2-15-12 ワークビル 3階 電 話・052(735)6556 FAX · 052 (735) 6557

様により濃淡はある

JFEの鉄を欲し

じて堅調として「お客振り返り需要環境は総

会で挨拶した。今年を された報道陣との懇親 地区所長兼任)は18日

動。

に福山市のホテルで催

本製鉄所の渡辺敦所長

FEスチール西日

った」と述べた。

(専務執行役員、福山

(第三組郵便物認可)

〒550-0044 大阪 大阪市西区靱本町 1丁目15-10(森田ビル) 支社 話・06 (6445) 6935 電 FAX · 06 (6445) 6938

JFEスチール西日本 渡辺所長

大工事目白押し「

いる

「健康体操」を出

シ鉄線などが母材 被覆鉄線は針金やナ

環境面などに優れ

R被覆

氏 支社(支社長·伊藤準 は先週14日、

挨拶する伊藤支社長 取組みから~ JFEスチ

」が講演、

3年間の中期計画が始 丸で取り組む 今年度からの新たな

との方針が示されている。 当の部分を振り向ける。 当の部分を振り向ける。 当の部分を振り向ける。 る」。西日本製鉄所で 化のため、設備をしっ 国内収益基盤強 んでいる」と意欲を燃 やす だ。 بخ マンパワー での新連鋳設備建設な

を上げて自分たちの付 加価値を高めていきた 働き方改革への対応 」と述べた。 「労働生産性 近年の

り、共れて

ない部分もあ

高炉の不調など応え切 雨や台風、倉敷地区の

場の新設や第3コーク 福山地区で第3焼結工 った。

一方で西日本豪

は能力増強に向けて、

として、

ていただく場面が多か

た―写真。

14日、大阪市北区のリ (理事長・北井啓之ケ 関西ねじ協同組合 パーティー」開く「情報交換&親睦 関西ねじ協組 社長)のね

「情報交換&親睦 を開催

や、北井理事長が矣多会会長の小畠一毅氏 ねじづくりサポ